



平成31年3月14日

各位

会社名 株式会社シーズ・ホールディングス  
 代表者名 代表取締役社長 石原 智美  
 (コード番号 4924 東証第一部)  
 問合せ先 取締役財務部長 小杉 裕之  
 TEL (03) 6419-2500

2019年7月期第2四半期累計期間及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成30年9月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成31年7月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成30年8月1日～平成31年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半期 純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回業績予想(A)	27,000	4,300	4,300	2,770	56.95
今回修正予想(B)	22,335	1,668	1,061	624	12.84
増減額(B-A)	▲4,664	▲2,631	▲3,238	▲2,145	
増減率(%)	▲17.2	▲61.2	▲75.3	▲77.4	
(ご参考) 前期実績 (平成30年7月期第2四半期)	23,875	4,872	4,914	3,249	66.82

平成31年7月期通期連結業績予想数値の修正(平成30年8月1日～平成31年7月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期純 利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回業績予想(A)	59,000	10,000	10,000	6,500	133.65
今回修正予想(B)	50,270	7,100	6,500	4,160	85.53
増減額(B-A)	▲8,730	▲2,900	▲3,500	▲2,340	
増減率(%)	▲14.8	▲29.0	▲35.0	▲36.0	
(ご参考) 前期実績 (平成30年7月期)	50,938	8,747	8,835	5,709	117.40

## 2. 修正の理由

前連結会計期間において好調に推移していた卸売販売において、中華圏のお客様に人気がある「スーパー毛穴ローション」の内外価格差が減少したことに加え、中国で施行された電子商取引法の影響により、インバウンド需要が減退したことに伴い、売上高が大きく減少していること、通信販売の新規顧客の獲得、休眠顧客の掘り起こしが想定を下回っているため、売上高が予想を下回るとともに、売上高の減少により売上総利益が十分に確保できないことから営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益及び親会社株主に帰属する当期純利益が前回発表予想を下回る見込みであります。

(注) 業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上